

つぎのミライは、
あなたの街から
はじまる。

NTT東日本グループ

News Release

2024年8月1日

東日本電信電話株式会社 新潟支店

2024年度長岡まつり大花火大会におけるセンサー・カメラを活用した駐車場混雑状況の把握

東日本電信電話株式会社新潟支店(支店長 石井 宏明、以下「NTT 東日本」と一般財団法人長岡花火財団(理事長 高見真二、以下「長岡花火財団」)は、「長岡まつり大花火大会」(以下「長岡花火」)開催時に、市内複数ヶ所に設定される、来場者用駐車場の混雑状況把握をセンサーや AI カメラにより自動化することで運営スタッフの稼働削減を実現し、長岡花火の他の運営稼働への転化を実証します。

NTT 東日本は、長岡花火に 1987 年より 36 年にわたり、その趣旨に賛同し、協賛をしており、2021 年には、「長岡花火オフィシャルパートナー協定」※1 を締結しております。

※1 2021.5.21 報道発表「長岡花火オフィシャルパートナー協定の締結について」

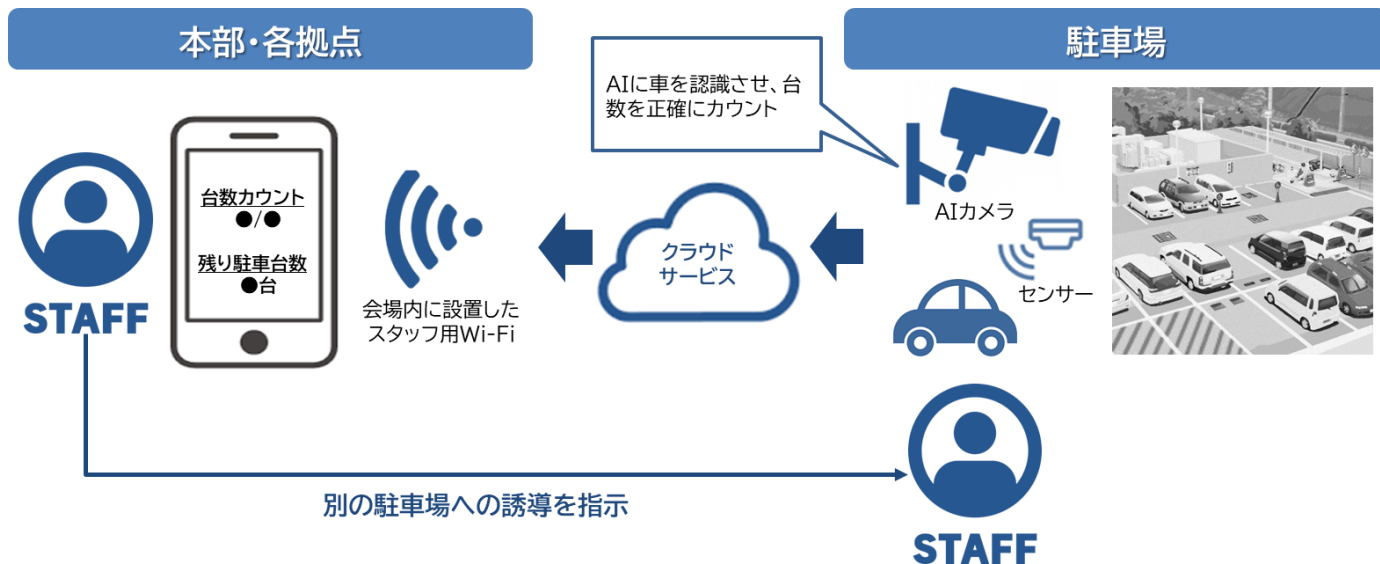
https://www.ntt-east.co.jp/niigata/news/pdf/20210521_01.pdf

1. 本取り組みの背景と目的

毎年数十万人という多くの来場者が全国から集まる花火大会は、長岡花火財団により「安全・安心」をモットーに運営されております。より多くのスタッフの稼働を、警備や誘導といった、「安全・安心」に資する業務にシフトしていきたいという意向を受け、従来は、スタッフが目視により把握していた、駐車場の混雑状況把握を自動化することで、警備等への稼働の転化を実証します。

2. 実施内容

センサーや AI カメラを駐車場のゲートに設置し、駐車台数カウントを自動化します。カウントしたデータをクラウドサービス上で可視化し、本部をはじめとする各拠点スタッフに情報を自動共有可能な仕組みを構築します。



3. 今後の取り組み

本実証で有益な結果となった際には、他のイベントや大型駐車場にも展開し、車両の誘導等に対する稼働削減に貢献した取り組みを行っていきます。

<本件に関する報道機関からのお問い合わせ先>
東日本電信電話株式会社 新潟支店 企画総務部企画担当
Mail : niigata-kouhou-ml@east.ntt.co.jp